

請求の範囲

- [請求項1] 基材と、当該基材上にある着色層と、当該着色層上にある中間層と、当該中間層上にある表面層とを少なくとも備えてなる部材であって、
- 前記着色層が、
- XPS深さ方向分析で得られるプロファイルにおいて、CrまたはZrまたはSiがCの原子比率を上回る時点から8分後の深さ領域において、
- C、Cr、N、およびOの合計を100at%として、
- 35at%超99at%以下のC、
- 0at%以上40at%未満のCr、
- 0at%以上15at%未満のN、および
- 0at%超15at%未満のOを含み、
- 前記中間層が、
- Cr、ZrおよびSiから選択される少なくとも1種の金属原子と酸素原子とを含み、さらに
- XPSにより、酸化状態の前記金属元素が検出され、かつ、
- XPS深さ方向分析により、前記金属元素が検出された時点から、前記酸素元素の検出量が前記着色層に含まれる酸素元素(O)の検出量よりも多い時点までのスパッタ時間が0.5分以上9分以下であり、
- 前記表面層が、
- 撥水性であり、
- 疎水基を含み、かつ、
- XPS深さ方向分析で得られるプロファイルにおいて、スパッタ開始から、前記中間層に含まれる金属原子が検出され始める時点までのスパッタ時間が0.5分超5分以下である、部材。
- [請求項2] 前記着色層が、

- 50 at %超 99 at %以下のC、
0 at %以上 35 at %未満のCr、
0 at %以上 15 at %未満のN、および
1 at %超 15 at %未満のOを含む、請求項1に記載の部材。
- [請求項3] 前記表面層における前記スパッタ時間が0.5分超3分以下である、請求項1または2に記載の部材。
- [請求項4] その表面のL*値が55未満である、請求項1～3のいずれか一項に記載の部材。
- [請求項5] 前記表面層の厚さは前記中間層の厚さよりも小である、請求項1～4のいずれか一項に記載の部材。
- [請求項6] 前記表面層が単分子層である、請求項1～5のいずれか一項に記載の部材。
- [請求項7] 前記着色層の厚さが0.5 μm以上4 μm以下である、請求項1～6のいずれか一項に記載の部材。
- [請求項8] 水栓、トイレを構成する部材、または浴室を構成する部材として用いられる、請求項1～7のいずれか一項に記載の部材。